

三の塔（1205m）/丹沢山行報告

- ・日程：11月30日（日） 天候：終日曇一時小雨
- ・集合：8：30 小田急線秦野駅改札 新宿 7:11＝小田原行急行＝8：21 秦野
- ・参加者（敬称略）：陽田、後藤、三浦(L)
- ・行程：別紙山行報告（行程）参照

秦野駅④バス乗場 8:51＝9:29 ヤビツ峠 9:40⇒10:01 富士見橋 10:05⇒11:26 二の塔 11:43⇒12:00 三の塔（1205m・昼食）12:30⇒12:47 二の塔⇒13:45 表尾根 1 登山口⇒13:49 富士見橋⇒14:17 ヤビツ峠 14:51＝15:34 秦野駅 15:44＝鶴巻温泉（弘法の里湯）17:38＝下北沢

- ・所感：

山行参加の事前連絡は陽田さん、後藤さんからあり、あとは当日集合場所での参加を期待したが予定通りの3名とちょっと寂しい感もあるが今回は故障者も多く仕方がない。

後藤さんには念のため前日メールで参加とモーニングコールも入れる確認をした。

先日までの雨も上がり家を出るときは晴れ間がでてますます……と期待して出かけた。

秦野駅に降りてホームですぐ一輛隣の車両だった後藤さんと会った。なんとマスクをしてゴホンゴホンと咳をしている。この咳はこの後もずっと別れるまで続いていた。きょうは治まっていればいいがさらに悪化して仕事お休みしてはいないだろうか？ 大丈夫？と聞くと喉が痛く三連休はずっと寝ていたがしばらく山に行っていないので体が鈍ってしまいそうで少し歩いてみようと思って出てきたとのこと。内心おおいに結構なこと自然の治癒力で多分よくなると思ったが言わなかった。私など昔から五体満足な状態で山に行ったことは少ないと思う。二日酔いか、風邪気味か、腰痛か、昨年夏以降の膝痛などなど。膝はこのところ痛みはあるものの幸いたいしたことなくなんとか歩ける。話が逸れました山に戻ります。

秦野駅バス乗り場は夏のシーズンほどではないが相変わらずの行列、ヤビツ峠行と養毛行前者の方が少し多い。2台目の8:51発に乗れたが当然立ち席、臨時の増発が出ると期待したがなかった。

ヤビツ峠に予定より9分ほど遅れて着いた。ほとんどがバス停すぐ横の登山口大山方面の階段を登って行った。9：40 身支度を整え三の塔方面に今バスで登ってきた車道を

20分ほど下るのは3人だけだ。富士見橋の公衆トイレ脇を左にしばらく行くと表尾根登山口にでて本格的な山道となる。道はかなり荒れているが黄色の落ち葉が道一面に散って綺麗なところ、紅葉・黄葉した木がときどき目につく。10：30 ごろ雨がパラツキ要らないかと思ったが用心のため雨具を着用した。ほぼ一時間ほどで二の塔に着いたので少し休憩を取り雨具を脱いだ。周りの景色は全く見えない。ちょうど12：00に三の塔に着いた。二人の中老年女性が食事の準備中だった。我々も昼食を摂っていると高校生の男女グループが登ってきた。いつもながら陽田さん持参のデザート的美味しいフルーツケーキをコーヒーで馳走になったあと、山頂標識の前で証拠写真を撮り下山することにした。視界展望がまったくなく当初予定の三の塔尾根は下らずもと来た道をヤビツ峠に戻ることにした。

14：17 ヤビツ峠に着き30分強待ってバスに乗れたこんどはゆっくり座れた15：34 秦野駅に着き小田急線で鶴巻温泉駅の弘法の里湯に行く。ゆっくり汗を流し、疲れを取り暖まってから休憩所で軽く一杯喉を潤してから、陽田さん、後藤さんが食事は他でしたいとのことなので下北沢までいくことになった。後藤さんと私は売店で地の野菜類を数点か買って帰った、だが肝心のピーナッツを買い忘れた。



朝 6 : 59 に見えた富士山



ヤビツ峠登山客



さあ出発



富士見橋トイレ



丹沢表尾根登山口



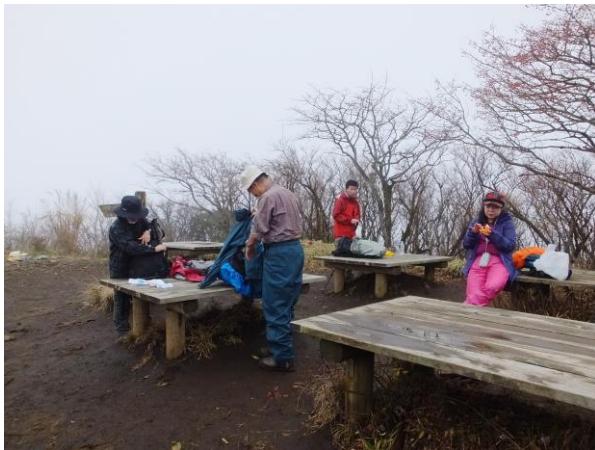
登山道



黄葉



紅葉・黄葉



二の塔



二の塔眺望



三の塔避難小屋



三の塔山頂



正面前方に富士山が見える？



眺望

